

意欲ある事業者の事例 広町みらい公園

東京都中野区 2019年9月開園
約10,000㎡ 元国家公務員宿舎



- ◎地域交流の場、健康づくりの場、防災機能
- ・多目的広場（①原っぱ、②ボール遊び）
 - ・子ども遊び広場
 - ・傾斜+大型複合遊具+壁登り遊具
 - ・体験学習センター（貸し部屋3部屋、管理室、売店）
 - ・川流れ、花壇、ミニ農園

指定管理者：中野にぎわいプロジェクト
代表団体：株式会社日比谷花壇
構成団体：株式会社ヴィアックス
株式会社協栄

雑司が谷公園

東京都豊島区、2020年3月開園
8,600m²



管理運営主体



特定非営利活動法人
**雑司が谷ひろば
くらぶ**

地域のまちづくりの会と**公園計画討会**
が母体となり、2018年2月に設立

◎公園および施設の**維持管理、企画運営**

- **運営協議会の運営**
- 一部再委託（施設管理、清掃業務は
シルバー人材センター等へ再委託
- 近隣の他の公園も管理運営

* 当初はシルバーに公園管理を委託

公園の運営の中心

雑司が谷公園運営協議会

地元の町会・商店会の代表者
地元のNPO法人、大学

◎公園の**運営**について話し合う

- **管理運営方針**への助言
- 公園を核としたまちづくりの方
針への助言
- **施設の優先利用団体を承認**する
際の助言

- ◆ みんなで守り育てる公園
- ◆ 防災にも役立つ公園

雑司が谷ひろば くらの 自主事業



施設の給湯室利用した**飲み物販売**（土日祝日）



花壇づくりと清掃ボランティアの会（週2回）
→別団体として独立！



プレーパーク
（月1回、助成金活用）



高齢者が集い支え合うサロン（頭と体の体操等、週1回、区の助成）
→別団体として独立！



テニス体験（有料、月2回）



前庭コンクール
（公園を含めた近隣のまちづくり活動）



見守り隊

南池袋公園

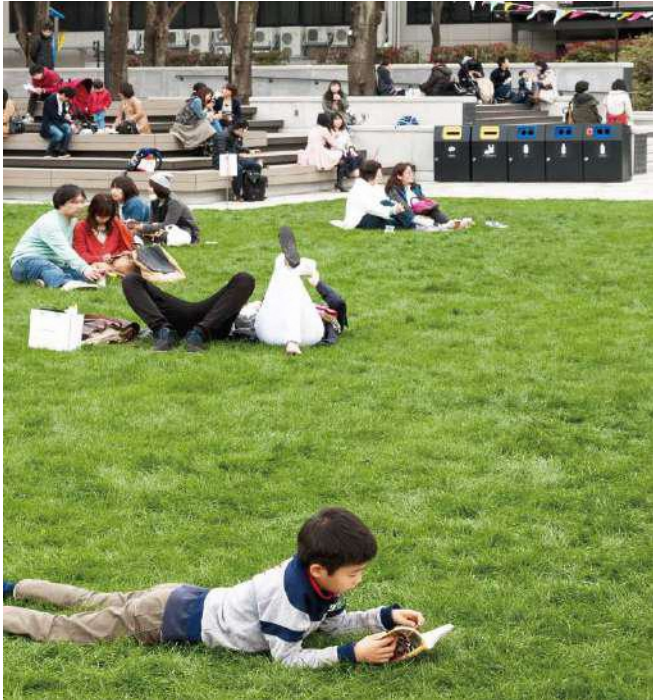
東京都豊島区

7800m²

運営理念は

「サード・プレイス」

（居心地の良い第三の場所）



- 芝生広場
- 多目的広場
- サクラテラス（階段状テラス）
- キッズテラス（小山、滑り台、遊具）
- **複合施設：教養施設（体験学習等）、カフェ、トイレ、管理室、備蓄倉庫）**
- 定期的なイベント

●豊島区が整備、保有（整備費負担）

●管理運営

- 維持管理費は区が負担し、外部委託
 - ゴミ処理、植栽管理、利用指導
 - 外部事業者に業務委託
 - トイレ清掃、及びゴミ処理の一部
 - カフェ事業者**（プロポーザル方式で選定。**売上の一部を地域貢献費として公園の運営に使える仕組み。**）
 - 警備 →警備会社へ委託

事業者も参加

※利用料収入

- 東京電力、東京メトロが地下占用料
- カフェ運営事業者からも建物使用料

南池袋公園をよくする会

- 持続可能な公園経営を行うための運営組織、月1回の定例会
- メンバー：**近隣住民、学識経験者、カフェ事業者、豊島区**

（地元の商店会1名、自治会1名、寺院3名、学識経験者（コンサルタント）1名、カフェ事業者1名、それに区職員2名）

- 活動内容：行政以外の目による公園利用の**ルールづくり**、公園の**魅力向上**のためのワークショップ
- イベントの開催申請は「よくする会」に**諮って審議**した、その結果を受けて公園管理者（公園緑地課）が許可するか決定

西東京いこいの森公園

【公園づくりの方針】

地域の拠点として愛され、市民協働で育まれる公園づくり

●管理運営（指定管理者）

- ：西東京の公園・西武パートナーズ
※市内54か所を一括管理運営
- ・西武造園（株）
- ・NPO birth
（公園緑地の運営、緑の専門集団）
- ・（株）尾林造園

●地域住民との協働

- ・地元団体清掃、花壇手入れ、樹木調査などに参加

→「いこいの森公園を育てる会」

雑木林の中の小木の伐採や堆肥作り、エリアの囲い作り、植物調査など



たくさん繁殖してしまった外来植物「ワルナスビ」を
みんなでチカラを合わせて駆除しましょう！

とても繁殖力が強いので、根っこから丁寧に引き抜く作業を行います。

2016
9/2 (金)
雨天中止
9:00-11:30

【集合場所】西東京いこいの森公園パークセンター

【参加費】無料

【服装・持ち物】長そで、長ズボン、帽子、飲み物

※お持ちの方は、根はりができるシャベル。また、トゲのある植物を
扱いますので、作業用手袋（手のひらがゴム製のもの）がベスト。

【主催】ワルナスビ抜き取り実行委員会

西東京の公園・西武パートナーズ

【協力】西東京市みどり環境部みどり公園課

【お問合せ】西東京いこいの森公園パークセンター TEL：042-467-2391

ひばりテラス

ひばりが丘団地/西東京市



MACHINI=WA
HIBARIGAOKA

(団地のエリアマネジメントの事例、コミュニティづくり)

- ・「普段は楽しく、困った時に助け合える」

- ・運営：一般社団法人 まちにわ ひばりが丘

2014年 設立、スタッフ常駐（開発事業者とUR主導）

2020年 住民主体の運営へ移行

- ・事務局：事務局スタッフ、プロボノ、
施設運営ボランティア、インターン

※プロボノ：本業のスキルを活かしたボランティア



まちにわ ひばりが丘

まちにわ師（まちを盛り上げる住民有志）

- ①つなぐ：活動拠点を運営する人
- ②つたえる：情報発信
- ③つくる：企画やイベント

情報誌



地域の交流拠点「ひばりテラス118」
（貸しスペース、店舗、前庭広場、菜園等）

自主企画



ねこじゃらし公園 (世田谷区)

「公園はできてからが大事、皆で見守ろう」

住民組織「グループねこじゃらし」
(区と管理協定を結んで活動)

- 草刈り、花の手入れ (週1回)
- 大がかりな作業 (花壇整備、肥料やり等、月1回)
- 公園の誕生祭 (こどもまつり、年1回)
- 情報誌「ねこじゃらし」発行

